

## 子育て支援

### 中学校給食が実現！さらに改善を

4年前の前回県・市議選以来、私たちは中学校給食実施を訴え、署名を集め、私は県議会でも再三要求しました。

世論の力で神戸市でついに実現し、2015年度に全校実施です。

しかし、冷温管理が義務づけられた、おかずが冷たいお弁当の注文方式。全員で食べる温かくおいしい給食にぜひ改善させましょう。



神戸もすぐに

### 中3まで医療費無料 県内過半数に

中学卒業までの医療費無料化も前回選挙以来一貫して訴え、4年前は県内41市町のうち実施は3市町でしたが、いま24市町に。

神戸市も世論の前に、ようやく市長が「段階的かつ速やかに実施する」と表明。いまずぐ実施させましょう。

## 高齢者対策

### 医療・福祉

老人医療費助成(65~69歳)の削減幅を緩和させました。

老人クラブへの助成金削減についてもクラブ会長の反対の声を紹介し、維持を強く求めました。

### 認知症予防

早期受診につなげる電話相談の拡充や予防対策の強化を訴えてきましたが、来年度、早期受診や予防の取り組みが進みます。



### イノシシ被害対策

イノシシを山へ帰そう

シンポを開催

### 1歩前進

深刻なイノシシ被害をなくすため、県に何度も対策を訴え、署名活動、シンポなどを行ってきました。

その結果、私が求めていたイノシシの生態・行動調査と市街地出没時の対策の検討の県予算が来年度初めてつきます。神戸市では、前倒しで餌付け禁止条例が成立・強化されました。さらに世論を高め、被害を根絶しましょう。



推薦します

私たちの病院の薬剤師、きだ結さんが県会議員になって、はや4年。患者さんの声を県政に届け、医療・介護から地域の身近な問題解決まで大活躍でしたね。これからが本番です。がんばれ！



東神戸病院 理事長 藤末 衛

## 防災対策

### 保久良山の治山工事

1昨年9月の豪雨で一部崩れた保久良山。復旧と再発防止のため山道全体の整備を国に求めています。来年度の予算がつき、全体の治山工事が始まります。

### 住吉台の急傾斜地整備

昨年8月に住吉台のがけ崩れで道路に巨石が転落した際も、市に原因究明と現場周辺の防災対策を求めました。来年度の予算がつき、復旧だけでなく、周辺の急傾斜地の整備が数年かけて行われます。



神戸市東部建設事務所でがけ崩れの聞き取り・申し入れ

### 防災無線拡充

住民と要望し、防災無線塔が高くなって音声がいきわたるようになり、増設も実現しました。



深江南町で

### ご存知ですか？「オール与党」

自民、民主、公明、維新の4党は、国政では与党と野党に分かれています。兵庫県議会では4党とも、知事提案に何でも賛成の「オール与党」で、常に同じ歩調をとります。

昨年の12月議会では、4党の賛成で議員のボーナス引き上げが決定(共産党は反対)。維新などは「身を切る改革」と言っていたはずですが…。

神戸市議会に議席がある「神戸志民党」も市政「オール与党」の一員です。

子育てと議員活動の両立に苦勞していますが、娘たちの笑顔に癒されます。子どもたちのために平和を守らなくては、と思います。



### きだ結のあゆみ

### 生い立ちと進路

京都府長岡京市生まれ、京都市右京区で育ちました。

東灘区の神戸女子薬科大学(現・神戸薬科大学)に進学し、1994年から薬剤師として東神戸病院などに勤務。16年間働き、薬害を解決させる運動にも加わりました。



薬局窓口で(2010年6月)

### 生き方決めた大震災

1995年の阪神・淡路大震災は、生き方の原点となりました。全壊した寮を脱出し、野戦病院のようになった東神戸病院に駆けつけ、必死に被災者の救援活動にあたりました。そして、地震では助かったにもかかわらず多くの人が生活を立て直せず苦しみ、自殺や孤独死することに胸を痛めました。被災者を助けず、神戸空港建設には大金を使う政治に強い憤りを持ってきました。

### 悲痛な声聞き

薬剤師として、母親として、多くの痛ましい実例や声にふれてきました。

高い国保料が払えず保険証を取り上げられ、病院に来たときは手遅れだった男性。

「お金を気にして、子どもを病院に連れていくのをためらう自分が情けない」という子育て中のお母さん。

「年金がまた下がった。年寄りには早よ死ねということか」という高齢者。

政治と社会を変えなくてはという思いを強め、県会議員という今の道にすすむ動機になりました。